

平成24年1月31日

お得意様各位

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V 確定申告書・贈与税申告書・電子申告等プログラム ネット更新について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

所得税確定申告書システム、贈与税申告書及び電子申告プログラムが完成しましたのでお知らせ致します。マルチウィンドウ端末V-5.07になっていないと新個人決算書の動作が正しくできないことがありますので、再度バージョンをご確認下さい。つきましては同封の資料を参照に更新作業を行って頂きますようお願い申し上げます。

また、電子申告をご利用の場合は1月30日にe-Taxソフトの更新がありましたので、e-Taxソフトを起動して更新作業を行って下さい。(e-Taxを最新へ更新及びマルチウィンドウ端末V-5.07にしていないと、エラーがでて電子申告データ変換ができません)

今年も保守会員様限定・確定申告特別電話サポートを行います。

特別電話サポート日：3月10日(土) AM9:00~PM5:00

電話サポート回線：保守会員様専用フリーダイヤル

(一般回線は弊社カレンダー通りお休みになります)

※確定申告時期のサポート体制のため、確定申告以外の対応が月曜日以降になる場合がございます。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入(未納含む)およびご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

プログラムの送付はございません。ネット更新をお願い致します。

取扱説明書

<http://www.ss.tatemura.com/> より確認できます。

案内資料

- ・ System-V ネット更新作業手順及びバージョンNO.一覧 1~2
- ・ マルチウィンドウ端末・環境設定インストール方法 3~7
- ・ 取扱説明書の呼び出し方-PDFの開き方 8
- ・ 所得税確定申告書システム 変更内容の追記 9~11
- ・ 新個人決算書 プリント手順 12~13
- ・ 電子申告システム変更内容 14~15

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいませようお願いします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00~12:00 PM1:00~3:30)

FAX 042-553-9901

以上

【プログラム等のネット更新をご希望のお客様へ】

弊社システムに更新があった場合、マルチウィンドウ端末起動時に以下のメッセージを表示します。

```

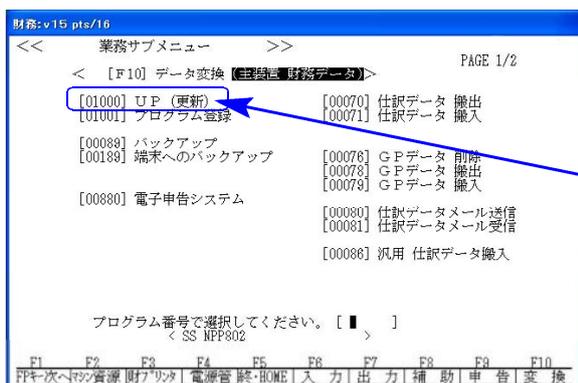
プログラム更新 〇〇個のファイルが新しくなっています
                  1000番の4で更新できます

*** 以上を読んだら Enter を押してください ***
  
```

同時に、あらかじめご登録いただいているメールアドレスに更新のお知らせを送信致します。

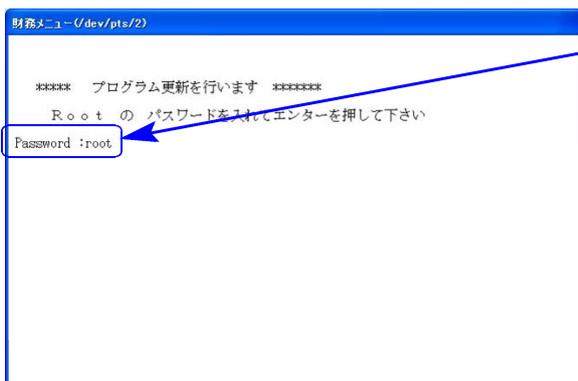
上記メッセージを表示した場合、System-Vのプログラム更新(サーバー側)がございますので以下の作業手順に従って更新作業を行って下さい。

サーバーの更新方法



① 初期メニューより **[F10]** データ変換を選択します。**[1000]** UP (更新) を呼び出します。

1000 **Enter** を押します。



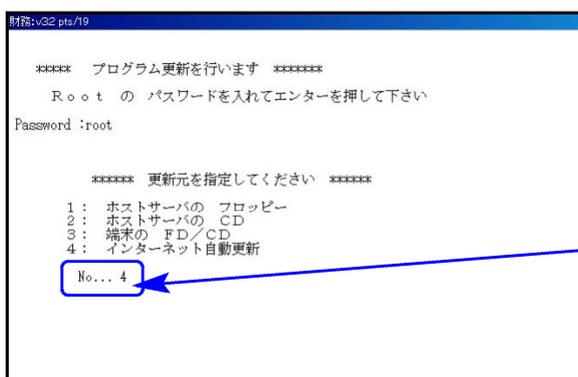
② 左下図の画面を表示します

Enter を押します。

(rootは入力しません)

r o o t は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



③ 左図の画面を表示します。

『4』インターネット自動更新を選択します。

4 **Enter** と押します。

```

財務:V32 pts/19
***** プログラム更新を行います *****
Root の パスワードを入れてエンターを押して下さい
Password :root

***** 更新元を指定してください *****
1 : ホストサーバの フロッピー
2 : ホストサーバの CD
3 : 端末の FDD/CD
4 : インターネット自動更新

No... インターネットで更新できるか調べています
Check host= www.tatemura.co.jp/loginck.html Next
Check host= taml.net/loginck.html Next
Check host= www.tatemura.net/loginck.html 4
Find listURL http://www.tatemura.com/cgi/lxlist.cgi
Check host= www.tatemura.com/cgi/lxlist.cgi Find Data
FileCheck from http://www.tatemura.com/cgi/prdown/tub60/download.cgi 4

```

④ 左図の画面を表示します。

『インターネットで更新できるか調べています』のメッセージを表示します。チェック終了後にインストールが始まりますので終了までそのままお待ち下さい。

転送作業は全システムを見比べ、差分をインストールしております。インターネットの環境にもよりますが、『10～20分』かかります。

```

財務:V32 pts/19
Date: Wed, 10 Feb 2010 02:23:40 GMT
Server: Apache
Check: ccc9c1d1bc5090d9885f5dca0aa8ed9d20
Content-Length: 494713
Connection: close
Content-Type: application/octet-stream bin
8
構築情報ファイル をインストールします[y/n/a/1]? ...A
HTTP/1.1 200 OK
Date: Wed, 10 Feb 2010 02:23:42 GMT
Server: Apache
Check: 004737b4004f727c8ed87d62b8c4b63e
Content-Length: 12133
Connection: close
Content-Type: application/octet-stream bin
8
GPの初期値 をインストールします[y/n/a/1]? ...A
0
****OOOファイルを更新しました ****
F5 を押してください

```

⑤ 転送作業が終了すると、更新したファイル数を表示します。

⑥ **F5** キーを押して更新画面を終了します。

⑦ サーバーを再起動して下さい。

転送作業後のバージョン確認

下記のプログラムは **F 9** (申告・個人・分析) 1 頁目から 2 頁目、**F 1 0** (データ変換) の 1 頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
9 7	GP年度更新	V-1.1 8	平成23年確定申告の内容に対応致しました。
3 2 0	新個人決算書	V-1.0 2	平成23年確定電子申告対応の為内部更新を行いました。 青色不動産損益計算書の⑱欄を上書項目にしました。
3 3 0	所得税確定申告書システム	V-1.3 0	平成23年の確定申告に対応致しました。 第1表～5表改正、住宅、株式譲渡、譲渡所得の変更に対応致しました。
5 2 0	贈与税申告書	V-1.9 0	第一の二表、三表様式変更に対応致しました。
8 8 0	電子申告	V-1.1 4	平成23年の確定申告に対応致しました。

※詳しい内容につきましては、以下のホームページよりご確認下さい。

<http://www.ss.tatemura.com/>

転送前の確認事項 各端末でマルチウィンドウ端末のバージョンを確認して下さい。



画面右上の「ヘルプ」をクリックします。

↓
「バージョン情報」をクリックして、バージョンを確認します。



※Ver5.07の場合は更新作業は不要です。

**V-5.06以下の端末は、下記に沿ってインストールを行って下さい。
※マルチウィンドウ端末のバージョンにかかわらず、電子申告を行っている場合はP.7の環境設定インストール作業が必要です。**

●インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. タテムラホームページを開き、「サービス・サポート」をクリックします。



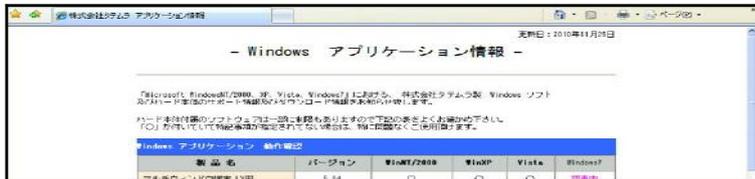
<http://www.tatemura.co.jp/>



2. 「ダウンロード」をクリックします。

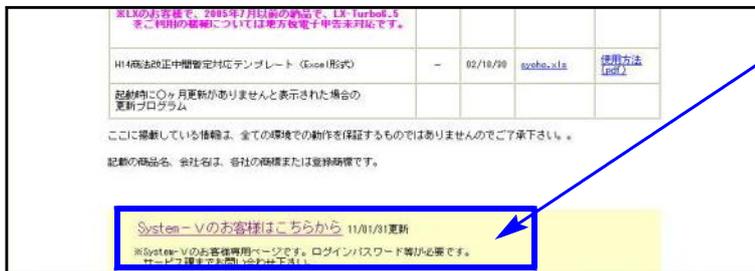


3. 左図の画面が開きます。
「LXシリーズのダウンロードは
こちらから」をクリックします。



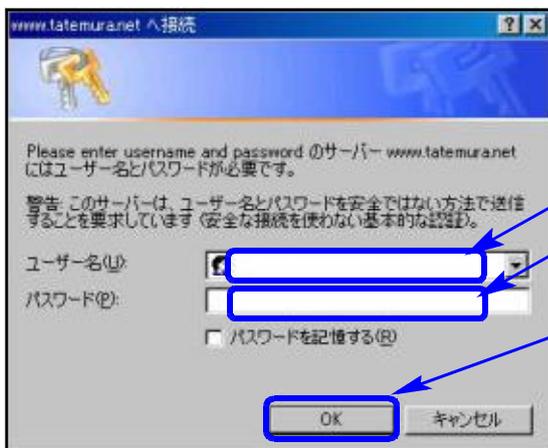
4. 左図の画面を表示します。

下へスクロールして
「System-Vのお客様はこちらから」
をクリックします。



5. 左図の画面を表示します。

ユーザ名 『s v』
パスワード 『v i c t o r y』と入力します。



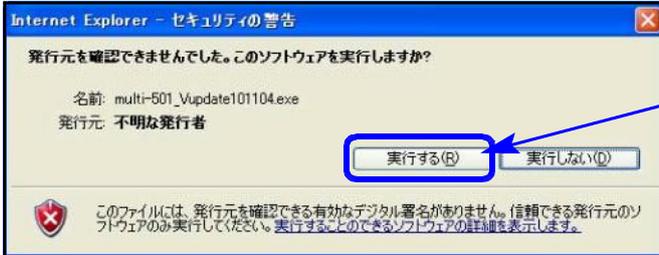
6. 「OK」をクリックします。



7. マルチウィンドウ端末を更新します。
左図のマルチウィンドウ端末の
「更新」をクリックします。

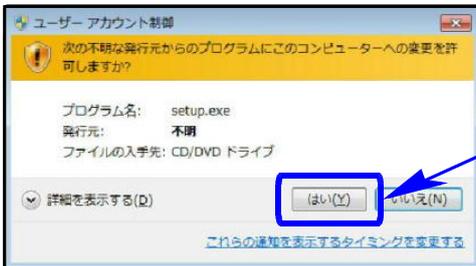


8. 「実行」をクリックします。



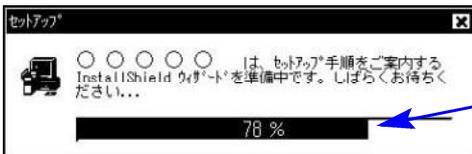
9. 「実行する」をクリックします。

次の画面が出るまで
しばらくお待ち下さい。

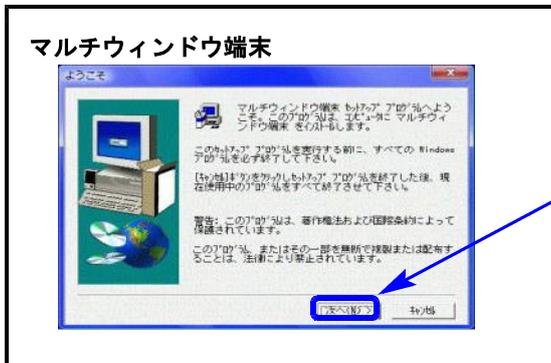


※Windows7では左図の画面を表示しますので、「はい」にマウスの矢印を合わせてクリックします。

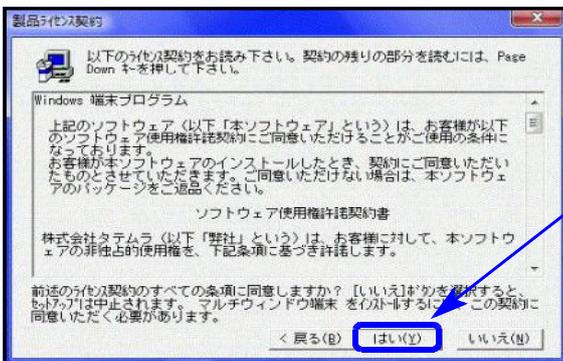
※Windows Vistaでは「不明なプログラムがお使いのコンピューターへのアクセスを要求しています」と表示しますので、「許可」をクリックします。



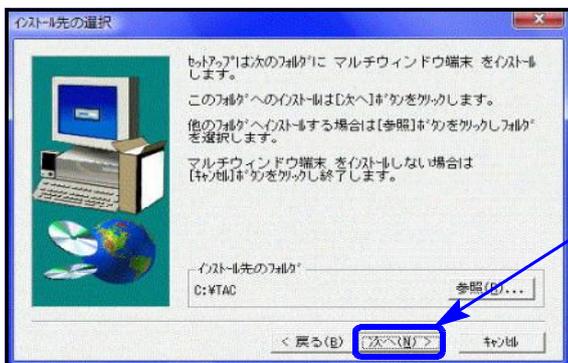
10. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



11. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



12. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「はい」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



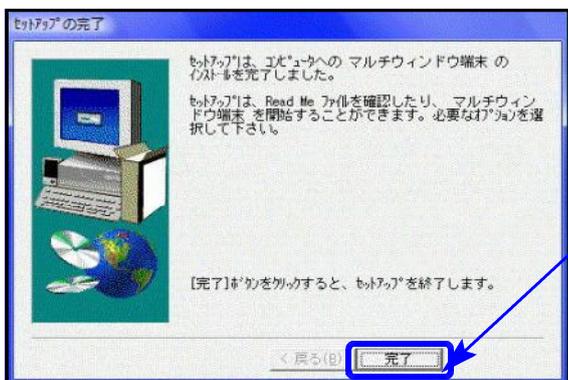
13. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい。



14. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせクリックします。

インストールを開始します。
15. の画面に変わるまでしばらくお待ち下さい。



15. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせてクリックします。



※Windows Vista/Windows 7で
インストール終了後に左図の画面を表示した場合は
このプログラムは正しくインストールされました
にマウスの矢印を合わせ、クリックします。

16. 再起動後、マルチウィンドウ端末のバージョンがV-5.07になったことを確認して下さい。

**※電子申告をご利用の場合は、各端末機で次頁の作業を行って下さい。
(電子申告をご利用でない場合、作業は終了です。)**



17. 次に、電子申告システム環境設定の更新をします。

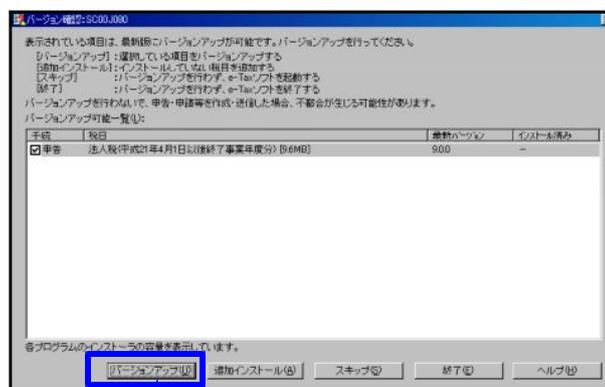
「denshi23.exe」をクリックします。手順8～15と同様に進みます。

18. インストールが終了したら、タテムラホームページを閉じてWindowsを再起動して下さい。

e-Taxソフトも更新が必要です

電子申告を行うにあたって、e-Taxソフトは不可欠です。
平成24年1月30日にe-Taxソフトでも更新がありましたので、バージョンアップ作業を行って下さい。

1. デスクトップ上のe-Taxソフトのアイコンをダブルクリック。
2. インターネット接続をOK→国税庁からのお知らせをOK、にして進んで下さい。

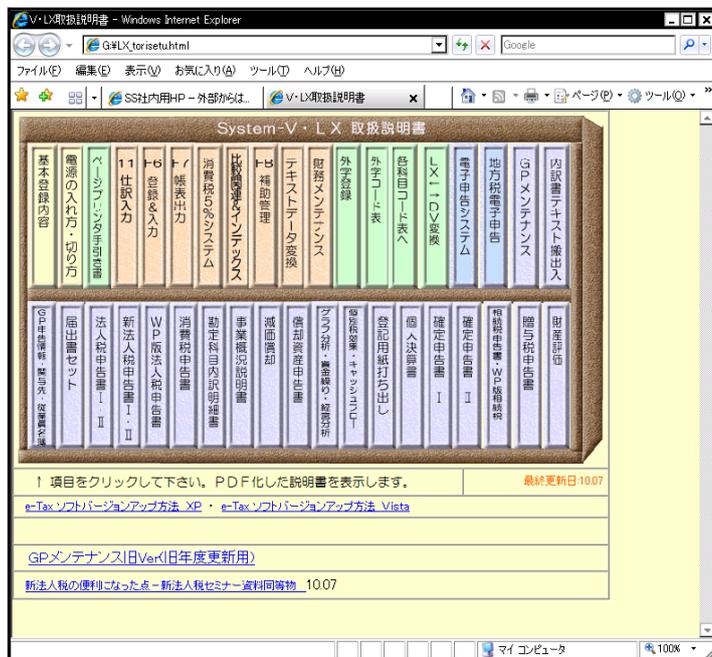


3. 上記の画面が表示されましたら、「バージョンアップ」をクリックし、画面に従ってバージョンアップ作業をお願い致します。

取扱説明書の呼び出し方－PDFの開き方

以下の弊社システムサービス課ホームページから最新の取扱説明書(PDF)を呼び出すことができます(※年末調整・給与・法定調書もあります)。是非ご利用下さい。

http://www.ss.tatemura.com/06_torisetu/LX_torisetu.html



左図の本棚のような画像を表示します。

参照したいタイトルをクリックするとPDFの取扱説明書が開きます。

平成23年版の改正内容につきましては前回送付した変更内容をご確認下さい。
 その他の変更点について以下に追記致します。

【扶養親族の入力について】

扶養親族については、従来通り入力して下さい。
 生年月日により、16歳未満か16歳以上かを判定します。

★sb018:【本人・配偶者・扶養控除】8031 (dev/pts/11)

本人該当事項

合計所得が600万円を超えています。

配偶者 非該当 死別 離婚 特別寡婦 特別寡婦 勤労学生 非該当 該当 学校名 _____ 障害者 非該当 障害 特別障害

寡婦・寡夫 生死不明 未帰還

寡婦・寡夫控除額 _____ 勤労学生控除額 _____ 障害者控除額 _____ 本人配偶者控除額 750,000 扶養親族控除額 750,000

※生年月日を必ず入力して下さい。

配偶者(特別)控除・扶養控除

行	配偶者氏名	生年月日	障害者区分	同居	所得金額	配偶者控除額	配偶者特別控除額	
1	国税春子	昭和 27・6・1	<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>		980,000		
No	扶養親族の氏名	続柄	生年月日	障害者区分	同居	区分	控除額	16歳未満
1	国税ハナ	精 母	大正 14・3・10	<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input checked="" type="checkbox"/>	同老親	58万円	<input type="checkbox"/>
2	国税梅子	精 子	昭和 50・9・1	<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input checked="" type="checkbox"/>	一般	38	<input type="checkbox"/>
3	扶養親族	精 子	平成 23・10・20	<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>
4	扶養親族	精		<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
5	扶養親族	精		<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
6	扶養親族	精		<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
7	扶養親族	精		<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
8	扶養親族	精		<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
扶養控除額計							86万円	

4:抹消 5:終了 7:演算

【扶養控除欄印刷】

配偶者の氏名	生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 配偶者控除	<input type="checkbox"/> 配偶者特別控除
1 国税春子	昭和 27・6・1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
控除対象扶養親族の氏名	続柄	生年月日	控除額
1 国税ハナ	母	昭和 14・3・10	58万円
2 国税梅子	子	昭和 50・9・1	38
3 扶養親族			
4 扶養親族			
5 扶養親族			
6 扶養親族			
7 扶養親族			
8 扶養親族			
扶養控除額の合計			86万円

【住民税欄16歳未満扶養親族の印刷】

○ 住民税・事業税に関する事項				
16歳未満の扶養親族	扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
	国税二郎	子	平23・10・20	
			平・	
			平・	

※別居の場合の住所は、[10]基本情報登録の「家族情報」にて入力して下さい。

【家族情報画面】

★sb002:【家族情報】8001 (dev/pts/11)

本人該当事項

配偶者(特別)控除・扶養控除

行	扶養親族の氏名	続柄	生年月日	障害者区分	同居	区分	控除額	16歳未満	16歳未満扶養親族別居の場合の住所
1	国税ハナ	母	大正 14・3・10	<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input checked="" type="checkbox"/>	同老親	58万円	<input type="checkbox"/>	
2	国税梅子	子	昭和 50・9・1	<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input checked="" type="checkbox"/>	一般	38	<input type="checkbox"/>	
3	扶養親族	子	平成 23・10・20	<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>	
4	扶養親族			<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	
5	扶養親族			<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	
6	扶養親族			<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	
7	扶養親族			<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	
8	扶養親族			<input checked="" type="radio"/> 非該当 <input type="radio"/> 障害 <input type="radio"/> 特別障害	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	

4:抹消 5:終了 6:印刷 7:演算 8:印刷準備

【寄附金控除】

寄附金控除は震災以外の寄附金(各行上段)と震災寄附金(下段)とに入力が分かります。該当項目に金額を入力して下さい。

※震災寄附金に該当があった場合は第1表の区分に『1』を印刷します。

行 No.	寄附先の所在地・名称 <small>※電子申告を行う場合は上記行を 住所の行目と名称として入力</small>	[B] 震災以外寄附金		住民税 寄附金税額控除			
		[A] 震災関連寄附金		都道府県 市区町村分	共同募金会 日赤支部分	条例指定分	
						都道府県	市区町村
1	〇〇市△△町 〇〇番地〇〇ビル 社会福祉法人〇〇会他	122,000	200,000	200,000	122,000		
2							
3							
計		[B] 122,000	[A] 200,000		122,000		
	[D] 総所得合計40% (赤字のとき0円) 12,815,880	[E] BとDいずれか 少ない金額 122,000	[F] 総所得合計80% (赤字のとき0円) 25,231,360	[G] A + E 322,000	[H] FとGいずれか 少ない金額 322,000	[I] 控除額 (H-2,000円) 320,000	

【住宅借入金等特別控除の区分】

※第1表の区分欄は「6~8」を手入力して下さい。

- 「6」: 住宅の再取得等に係る住宅借入金等特別控除の控除額の特例を適用している場合
- 「7」: 従前家屋等に係る住宅借入金等特別控除の適用期間の特例を適用している場合
- 「8」: 再取得住宅と従前家屋等について、住宅借入金等特別控除の重複適用の特例を適用している場合

【政党等寄附金等特別控除】

サブミットになりました。該当項目に金額を入力して下さい。

※特定震災指定寄附金特別控除に金額を入力した場合、区分に『1』を表示します。

B 第1表

損益通算
レビュー

第1表 プレビュー 第1表 印刷

第2表 プレビュー 第2表 印刷

課税される所得金額 ([9]-[25])又は第三表	[26]	899
上の[26]に対する税額 又は第三表の[84]	[27]	44
<input type="checkbox"/> 端数を切り捨てる場合 配当控除	[28]	
区分	[29]	
<input type="checkbox"/> 住宅借入金計算明細書から転記 住宅借入金等特別控除	区分	[30]
政党等寄附金等特別控除	区分 1	[31] [34] 100
住宅前払金特別控除	区分	[35]
住宅特定改修・認定長期優良 住宅新築等特別税額控除	区分	[37]

★sb23:【政党等寄附金等特別控除】 0142 (dev/pts/73)

拡大表示 縮小表示

該当する項目の控除額を入力して下さい。 ↓

政党等寄附金特別控除	
認定NPO法人寄附金特別控除	
公益社団法人等寄附金特別控除	
特定震災指定寄附金特別控除	100,000

※上記寄附金控除を受ける場合は、寄附金控除を合わせて受ける
ことはできません。

4:抹消 5:終了 7:演算

【株式譲渡の計算明細書】

2面の項目が特定口座株式等と、それ以外の株式等の明細書に変わりました。
 ※収入金額・源泉徴収税額等の枠が追加になりましたが、第2表への転記はありません。
 必要に応じて、第3表・第4表の株式譲渡のサブミットへ参考表示しますので、入力して下さい。

so001:【特定口座】8107 (dev/pts/21)

2 申告する特定口座の株式等に係る譲渡所得等の金額の合計

口座の区分	取引先 (金融商品取引業者等)	譲渡対価の額 (収入金額)	取得費及び譲渡に 要した費用の額等	差引金額 (譲渡所得等の金額)	源泉徴収税額
1 ○ 源泉口座 ● 簡易口座	● 証券会社 ○ 銀行 西口	1,000,000	800,000	200,000	10,000
2 ● 源泉口座 ○ 簡易口座	○ 証券会社 ○ 銀行 東口	700,000	388,000	314,000	7,000
3 ○ 源泉口座 ○ 簡易口座	○ 証券会社 ○ 銀行				
4 ○ 源泉口座 ○ 簡易口座	○ 証券会社 ○ 銀行				

4: 抹消 5: 終了 8: 行編集 7: 演算

【分離第3表・損失第4表～株式等譲渡のサブミット画面】

★sb903:【分離株式譲渡】8107 (dev/pts/17)

株式譲渡所得金額・上場株式等の配当

株式等の譲渡所得計算書から転記

未公開分	収入金額	控除前所得金額	繰越損失(株式) 繰越損失(雑)	所得金額
	[F]	[G2]		

上場分	収入金額	控除前所得金額	繰越損失(株式) 繰越損失(雑)	所得金額
	[F]	[G3]		
	3,100,000	800,000		800,000

上場株式 等の配当	種目・所得の生ずる場所	収入金額	負債の利子 (通算前)差引金額
		[F]	

控除前所得金額 [G4]

繰越損失(配当)
繰越損失(雑)

所得金額

【第2表転記分】

※「所得の内訳書より転記」にチェックが付いている場合、金額は入力できません。
 入力するには第1表に戻り[F]を外して下さい。

種目・所得の生ずる場所 表転記者の氏名・名称	収入金額 (源泉徴収税額4行)	源泉徴収税額
株式譲渡	第2表転記	
上場配当	第2表転記	
	1,700,000	17,000

収入金額(参考) 源泉徴収税額(参考)

株式譲渡 特定口座 株式譲渡 特定口座

1,700,000 17,000

※株式等の譲渡所得の計算書
チェック有の順に表示

4: 抹消 5: 終了 7: 演算

株式譲渡の計算書より参考表示を表示しますが、
 第2表への転記欄への転記はありません。
 手入力して下さい。

【年度更新】

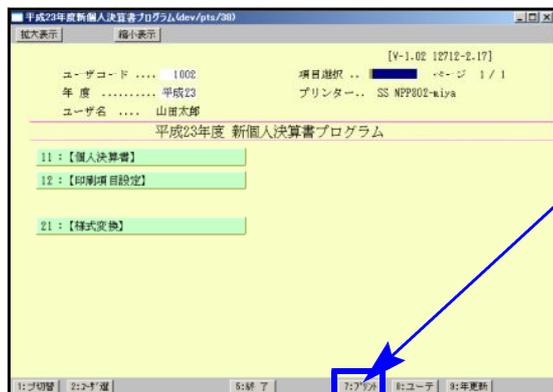
今回更新の「97:GP年度更新 V-1.18」で、
 区分1、2も更新できるようになりました。

11:【97年度更新】01:2 (dev/pts/13)

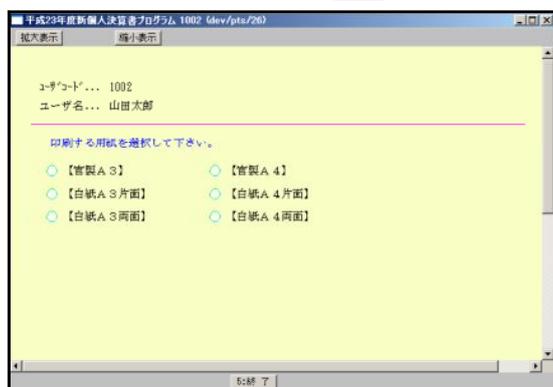
区分	表書きの名称	区分	表書きの名称
1	111]所得の内訳書	1	111]所得の内訳書
2	112]配当決定の明細書	2	112]配当決定の明細書
1	113]証券書の明細書	1	113]証券書の明細書
1	114]取締役の明細書(注)	1	114]取締役の明細書(注)
2	115]任意個人所得特異記録	2	115]任意個人所得特異記録
2	116]株式譲渡の計算明細書	2	116]株式譲渡の計算明細書
2	117]上場株式配当内訳明細書	2	117]上場株式配当内訳明細書
2	118]譲渡所得の内訳書	2	118]譲渡所得の内訳書
3	31]分 配:第3表		
4	41]損 失:第4表(1)		
5	42]損 失:第4表(2)		
5	51]償 還:第5表		

1: 抹消 2: 終了 3: 演算

新個人決算書の印刷手順は、他のプログラムと異なります。
以下の手順で作業して下さい。

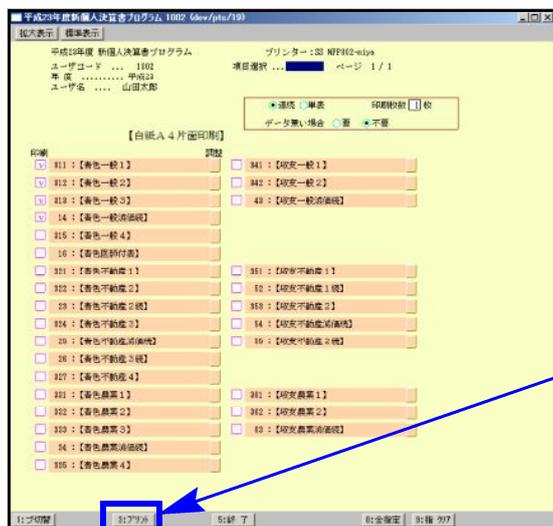


1. ユーザコード、年度を指定した状態にします。
2. **7:プリント** をクリック、又は **F7** キーを押します。



3. 左図の用紙選択画面を表示します。
印刷する用紙を選択します。

※両面印刷はSystem-Vシリーズのみ。



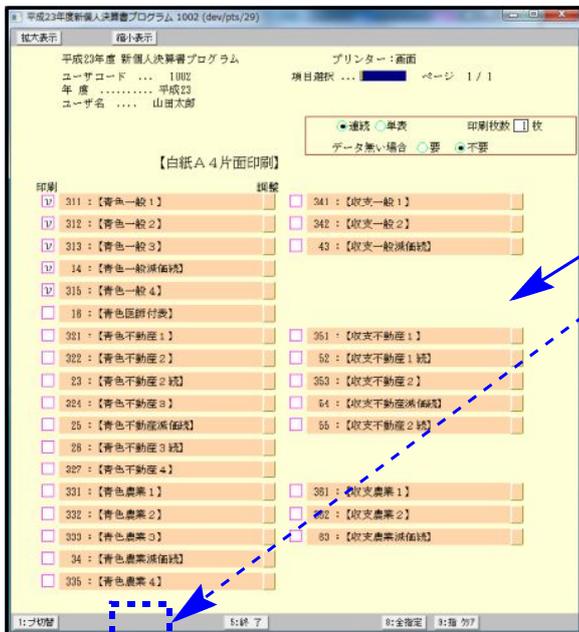
4. 左図の表選択画面を表示します。
印刷する表をマウスクリック、又は番号を入力して
□にチェックを付けます。

5. 指定が完了したら、**3:プリント** をクリック、又は
F3 キーを押します。



6. 印刷前に左図の画面を表示します。

印刷指定が必要な場合は、該当項目にチェックを
付けて **5:終了** をクリック、又は **F5** キーを
押しと、印刷を開始します。

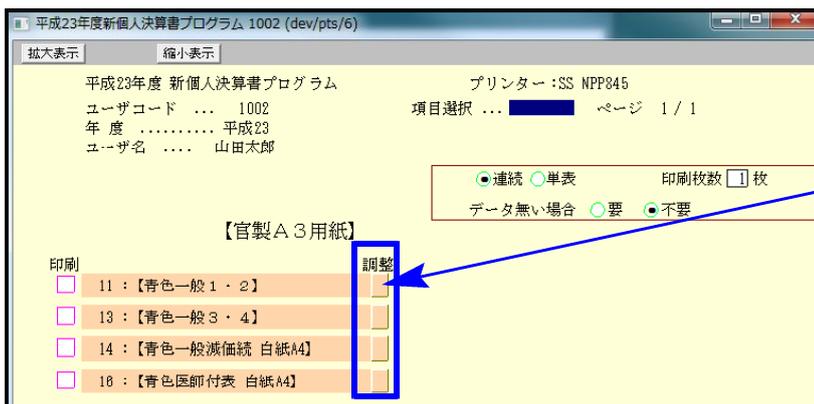


7. 印刷が終了すると左図の画面に戻ります。

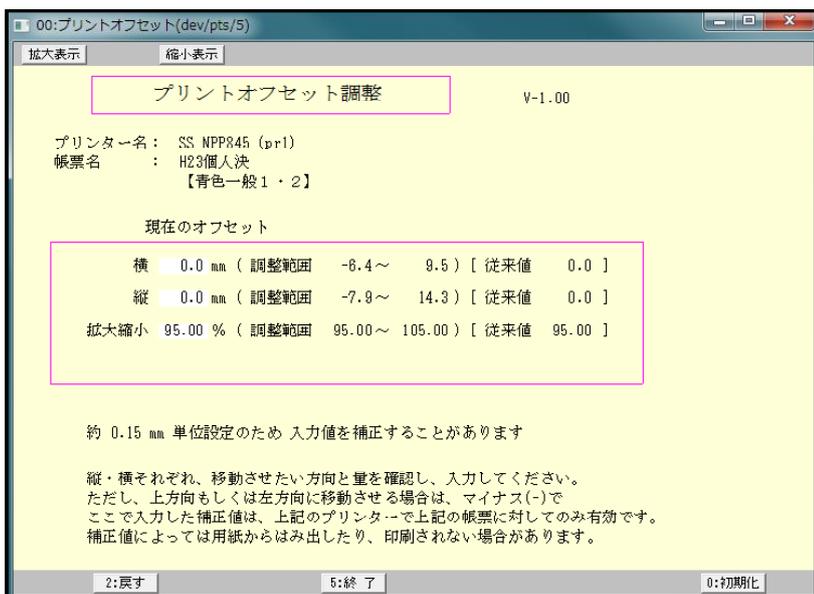
・この画面から続けて印刷を行う場合は、画面の黄色の余白部分をクリックして下さい。
3:プリント を再表示します。

・印刷を終了する場合は **5:終了** をクリック、
 又は **F5** キーを押します。

● オフセット調整方法



1. 表選択画面の、各表の右横にある「調整」をクリックします。



2. 左図の調整画面を表示します。

各表ごとのオフセット調整を
 することができます。

● 確定申告書変換について

1. 電子申告添付書類で、「公的年金等の源泉徴収票の記載事項」と「寄附金の受領証等の記載事項」の様式が変更になりました。

【公的年金等の源泉徴収票の記載事項】

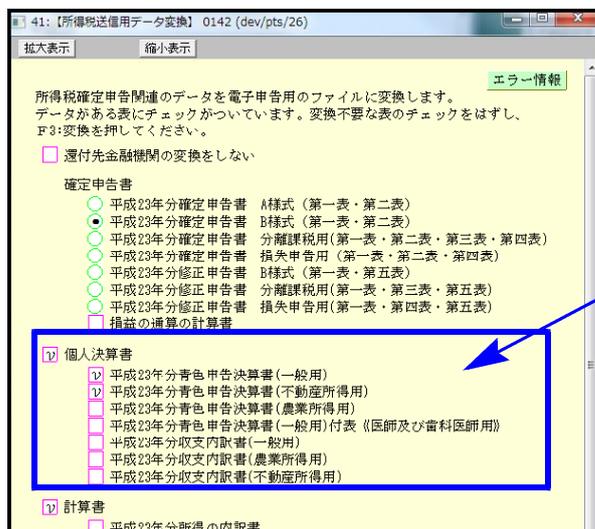
厚生労働省分の欄がなくなりました。

【寄附金の受領証等の記載事項】

以下、5つの欄になりました。

1. 特定寄附金の内訳
2. 政党等寄附金の内訳
3. 震災関連寄附金の内訳
4. 特定震災指定寄附金の内訳
5. 認定NPO法人寄附金の内訳
6. 公益社団法人等寄附金の内訳

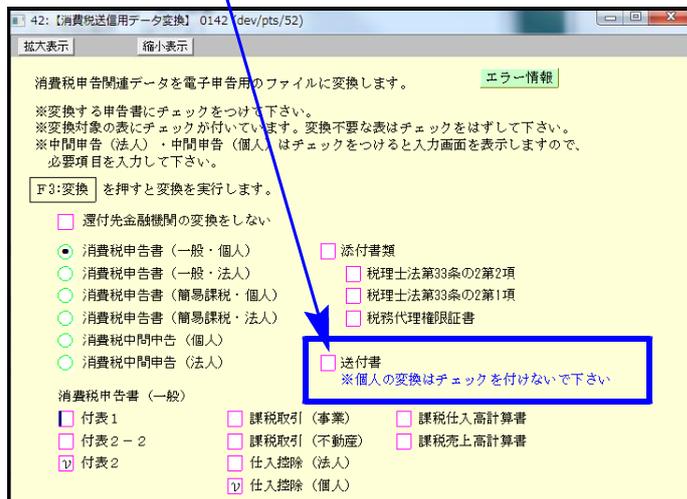
2. 【320】 新個人決算書データを変換するように変更しました。



新個人決算書データを変換するようになりました。

● 消費税申告書変換について

消費税の送付書は、法人のみ送信できます。個人で送付書を変換するとスキーマエラーになりますので、変換チェックは付けないようにして下さい。



● プレビューの連続印刷について

連続印刷指定をした場合、すべての表をA4タテで印刷します。

The screenshot shows the '電子申告送信データプレビュー画面' (Electronic Tax Return Submission Data Preview Screen). The main window displays the '平成23年分の所得税の確定申告書B' (Final Return B for 2023 Income Tax). The '連続印刷' (Continuous Print) button is highlighted with a blue box. To the right, a separate window shows the '平成23年分所得税青色申告決算書(一覽用)' (2023 Income Tax Blue Return Statement of Financial Affairs (Summary)), which is a detailed table of income and deductions.

連続印刷の場合、個人決算書は右上図のようになります。
A4ヨコで印刷する場合は、従前の「印刷」で一枚ずつ用紙設定をして印刷して下さい。

● 所得税もメッセージボックスから送信報告書の印刷ができるようになりました

The screenshot shows the 'メッセージ詳細' (Message Details) window. It contains information about the tax return submission, including the sender (川越税務署), recipient (川越税務署), and the subject (所得税). The '報告書作成' (Create Report) button is highlighted with a blue box. Below the message, there are buttons for 'ダウンロード', '知らせ', '送信書表示', '通知書表示', 'マイ外納付', '交付請求', '報告書作成', '印刷', '保存', and '閉じる'.

また、印刷が終了した後、以下のメッセージを表示し、メッセージボックス一覧へ戻れるようになりました。

The screenshot shows a message box with the text '電子申告報告書' (Electronic Tax Return Statement) and 'メッセージボックスを引き続き使用しますか?' (Do you want to continue using the message box?). Below the text are two buttons: 'F4:実行' (F4: Execute) and 'F5:終了' (F5: End), both highlighted with blue boxes.

- F4:実行 …メッセージボックス一覧に戻ります。
- F5:終了 …[885]電子申告メッセージボックス 選択画面へ戻ります。